SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：東洋テクノ株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		毎日の朝礼、定期会議での経営理念の唱和。また、会議では、経営目標に沿ったアジェンダにより、全社員への共有、またその後の計画、実践へとつなげている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		営業車にはドライブレコーダーによりチェックを行い、マイカーについても、事故・違反等があれば直ちに状況を報告するとともに、朝礼や会議においても詳細を報告することで情報共有し社員のレベルを上げている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		不正競争行為には関与しない方針について社員教育を行い、朝礼、会議等での定期的な情報共有、周知徹底を行う。【予定　2021年12月】										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		SDGsに関する取り組みの担当者を決め、定期的に進捗管理を行う仕組みを整備している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		弁理士に相談するなどして、機密技術の保護や特許申請、実用新案、商標登録等の知的財産の保護に取得に取り組んでいる。								8.2 8.3	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		顧客の個人情報については、メモ等にいたるまでシュレッダーにて廃棄し、顧客管理システムは社内の一箇所に集約し、厳重に管理している。また従業員の個人情報に関しては役員1名がすべてを厳重に管理している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		自社の取り組みなどをHPや会社案内で伝えている。顧客の皆様のトラブルや要請、相談、打合せ等をより深く行うため、ウェブ会議、テレビ電話などを活用し、その場の状況をお互いに把握しやすい手段で、満足されるまで様々な解決方法を提供できるように努めている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	毎年1回の避難訓練を実施している。梅雨前には土のうを準備して大雨に備えている。事業継続計画（BCP）を策定。【予定　2021年12月】									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社員教育とともに、定期的なアンケートで従業員の悩みに向き合い、改善する仕組みを作る。【予定　2021年12月】				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		毎朝の環境整備により、危険個所の点検整備を行うことで、事故を未然に防ぎ衛生的に作業ができる環境を作る取り組みを続けている。また、会議でのヒヤリハット、事故等の発表により、情報共有と更なるレベルアップにつなげている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用形態や性別による差別のない賃金としている。また、同様に役職に関しても差別なく同じ機会を与え、従業員の働き甲斐を上げる取り組みをしている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		月に6日設けている【ノー残業デー】は2016年度より100%の達成を維持している。また、サマータイム、テレワーク等の導入により、個人に合った働き方を推進し、子育て中や主婦でも働きやすい職場環境を作る努力を続けている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		【図書手当】、【勉強応援ファンド】により、全従業員に公平に能力開発、教育訓練の機会を与えている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		週に1日以上の給食の日を設け、具沢山の味噌汁や玄米食、熊本県産の野菜を使ったバランスの良い食事を提供することにより、従業員の健康維持に貢献している。また、従業員は喫煙禁止にしており、従業員の健康管理に努めている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		【女性活躍会社】を掲げ、幹部、幹部候補として、経営的な会議にも積極的に女性を参加をさせている。会議は女性が参加しやすい時間に変更するなど、教育の場を積極的に与え、女性が活躍できる職場環境の整備に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	新型コロナウイルスの流行当初から、社内環境を見直し、事務所を分け、各部屋の最大収容人数を決めることで社内感染の可能性がない職場環境にした。また、ウェブ会議やテレワークの推進により、働き方も変わり効率アップにもつながっている。			3					8	9.1		11	12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：東洋テクノ株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	ITFAXの利用により、無駄な印刷を減らし紙の削減を進めている。また、紙で保管していた書類をデータで保存し、社内サーバーをクラウド化することにより、外部からもアクセス可能な環境を作り、業務の効率化に取り組む。 【予定　2022年3月】								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：東洋テクノ株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物に関しては全て産廃業者に委託し、排出後もマニフェストで最終処分まで管理している。また、危険物は専用倉庫を設置し鍵を閉め厳重に管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		デマンド装置を設置し、使用電力が多くなると必要性の低い部分を消すことにより、必要以上の電力を消費しない仕組みを作り削減している。 自社のエネルギー使用量を算出し把握することで削減をより進める。【予定　2021年7月】							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		サマータイム導入によるエアコン稼働時間の短縮や省エネ機器導入での電気代の抑制。テレワークや営業、現場工事での直行・直帰の実施によるCO2排出抑制に取り組んでいる。自社の温室効果ガスの排出量を算出し把握することで排出の抑制をより進める。【予定　2021年7月】		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		有機溶剤のうち、アセトンは再生機を設置し、再生して再利用することで、生物や生態系に悪影響を及ぼしかねない物質の使用、廃棄を削減している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		顧客で不要になったFRPタンクや機械を引き取り、再生し異業種や農家などに安く販売することで、プラスチックゴミの削減と、リユース、リサイクルの推進に貢献している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		複数台でのタンクの水張り試験は水を使いまわして節水している。試験後の水は弊社敷地内の農園に散水している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		紙保存からデータ保存に移行し紙の使用量を削減している。また、使用するコピー用紙をグリーン購入法適合商品に変えることで、環境を守る。【予定　2021年8月】									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	無料の週に1回以上ある昼の給食で残った料理は社員で分け合い持ち帰って食べることで廃棄・ロスゼロに取組んでいる。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	風力発電、太陽光発電を設置し、屋外照明のエネルギーを賄うことで、効率の良いエネルギーの使用を推進している。また、それにより、地域の皆様への取り組みの発信となり、エネルギーについての啓発にも貢献している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	阿蘇グリーンストックへの寄付により、森林や環境を守る取り組みに参加する。【予定　2021年7月】						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●	阿蘇グリーンストックへの寄付により、森林や環境を守る取り組みに参加する。【予定　2021年7月】						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	社用車はハイブリッド車（プリウス）や電気自動車（リーフ）を導入し、環境に優しい自動車の使用を推進している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：東洋テクノ株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		自社の製品には、安全性を高めるため、注意表示を機械に貼付するとともに、取扱説明書により注意喚起している。また、原材料の安全データシート、検査票の取得により、品質・安全性ともにトレーサビリティ管理をしている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		自動水栓やセンサー式照明を取り入れる等、改善を行っている。自社製品についても女性が作業し易い高さを考慮して設計している。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		関連企業松合食品と協力し、地元青年会主催のまっちゃ朝市や清掃活動、祭りなどへ会社として参加を続けることで地域活動に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		全社防災訓練と、全国安全週間での取り組みにより、社内、家庭での危険性も含めた教育を行っている。自然災害に備えた担当者の配置を行い、事前対策で被害を最小限に抑える仕組みを作っている。また、避難はしご、非常階段の設置により万が一の際の安全性を確保している。				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	会社内にAEDを設置している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	SDGsにつながる取り組みを通して、社員教育を行うとともに、HPでの活動発信や、出張時の啓発により、SDGsの普及に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	関連企業松合食品と連携し、工場見学、授業などに協力し、食育の場を提供する。より良い工場見学等が行えるよう、工場内や社内の環境を整えている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。